

Title	1997 年度修士論文・卒業論文一覧
Author	
Citation	経済学雑誌. 別冊. 99 卷 2 号
Issue Date	1998-10
ISSN	0451-6281
Type	Learning Material
Textversion	Publisher
Publisher	大阪市立大学経済学会
Description	

Placed on: Osaka City University Repository

1997年度 修士論文・卒業論文一覧

(ただし、修士課程修了者・学部卒業生に限る。学籍番号順。)

修士論文

(氏名)	(論文題名)	(指導教員)
川上 剛	産業資本——商業資本関係の再検討 ——情報の偏在と需要構成の変化を中心に——	白 銀
片山 政造	現代フランスの教職員組合運動	福 原
木村 吉孝	アドルノの物象化批判	正 木
小汐 明子	地方経済と芝居興行——金毘羅社領の事例——	大 島
島村 幸光	中国・対外開放政策と外資系小売企業の中国戦略	佐々木
高 畠 康雄	日本の経済的安全保障面からみた物流を巡る諸問題 ——我国主要物流業界の問題点と物流施策課題への一試論——	木 村
谷 彌 兵衛	吉野材木商人の研究	大 島
西川 弘展	J.M.ケインズ『貨幣論考』成立史 ——特に『貨幣改革論』との関連で——	服 部
表 弘 一郎	「非同一的なもの」としての社会 ——アドルノ社会概念のアクチュアリティーについて——	中 村
岸 脇 誠	マレーシアの国民経済形成とエスニック問題 ——独立からブミプトラ政策へ至る道程——	朴
吟 谷 泰裕	失業の原因と財政政策の有効性に関する一考察	瀬 岡
小 嶋 康生	山陽特殊製鋼の倒産と再生——資本の集中はいかに進むか——	榎 本
谷 口 祥子	『東大阪工業集積の構造把握』	塩 澤
仲 村 忠雄	地価問題の新展開と土地税制のあり方	植 田
長 野 富貴子	ロシア農業に関する一考察 ——独立農民(フェルメル)経営を中心として——	田 畑
道 上 真有	「コルナイ・ヤーノシュのビジョン ——社会主義経済システム記述理論研究における一考察——」	塩 澤
山 田 成人	我が国鉄鋼大手5社の事業多角化——住友金属を事例として——	榎 本
戴 金 燕	ゴミの減量化とリサイクル——香港を中心にして——	惣宇利

第1部卒業論文

(氏名)	(論文題名)	(指導教員)
小 椋 徳 真	オプション評価について	大 川
後 藤 岳	日本ねじ産業と産業空洞化	佐 藤
大 村 泰 治	消費革命と流通革命	脇 村
高 岸 暁 史	日中自動車産業の形成と産業政策	朴

谷口謙次	インド史における十八世紀の理解をめぐって	長谷川
池田英二郎	資本主義経済における政府の役割	森
井上仁	都市とスポーツに関する一考察	長沼
大石明広	最適課税論——これからの税制改革——	森
大田正道	インドネシア経済の発展	星野
大橋一郎	我が国のテーマパーク産業に迫る	福原
大藤貴彦	PB vs NB	伊勢田
奥山恒平	中国の教育事情	佐々木
小野智司	地下鉄ネットワークの歴史と将来	伊勢田
川端一功	情報ネットワーク化と日本経済の動向 ——ネットワークにおけるセキュリティの必要性——	堀山
菊田雄一郎	阪神高速道路の諸問題	伊勢田
佐伯茂治	レクイエムは聞こえない——ゲーム業界は減ぶのか——	福原
酒井大輔	日本企業の対アジア直接投資——製造業の動向を中心として——	宮本
澤田啓介	我が国のゲーム産業——家庭用ゲーム機市場における考察——	辻悟一
清水信吾	日米貿易摩擦についての一考察 ——小宮隆太郎とリチャード・クーの見解をめぐって——	森
清水良輔	コンピュータネットワーク論 ——歴史と構造から探るコンピュータネットワークの現状と未来	堀山
関貴之	和歌山産業近代化における鉄道の果たした役割	大島
田中克幸	工業化以前の台湾農業	脇村
田中康博	エレクトロニック・コマースの実状と課題	堀山
田村隆司	地方公営企業と水道事業	木村
多羅尾匡	『大日本主義の幻想』の検証	脇村
常陸恵正	日本の自動車産業の軌跡と展望	坂上
中村智	インド農村社会の変動	脇村
那須智信	ロシア・ポーランドにおける市場経済化・民営化について	田畑
堀一也	日本版ビッグバンは成功するのか	辻賢二
松永佳浩	公的年金制度の改革	森
松本克也	今後のファミリーレストランの展望	瀬岡
丸井康太郎	「ジャバゆき」問題と東南アジア諸国の現状	福原
南坊城規興	日本の交通安全対策	伊勢田
山田達昭	航空産業の規制緩和	惣宇利
山田真	スハルト経済開発に関する一考察	朴
渡邊勇人	東南アジアにおける華僑社会	脇村
畦地俊司	国民年金における消費税の役割	玉井
天野尊元	少子化がもたらす諸問題とそれへの対応	木村
井川忠興	日本型経営システムとイントラブルナー	辻悟一
池谷泰彰	競馬における規制緩和	松島
石原紀子	NTTの在り方について	辻悟一
伊藤孝男	郷鎮企業の発展	大野
稲井健一郎	都市と空港	木村
稲尾明子	高齢社会における家族の可能性	佐藤
乾裕彦	法人税改革へ向けて	大野
井上圭史	有料道路と日本道路公団——京都府下の有料道路の展望——	伊勢田

井上隆史	生命保険ビッグバン——21世紀の地図——	白銀
井ノ口雅浩	日本における老人福祉施設の展開——21世紀にむけての課題——	玉井
今泉朋	企業の中国進出における商社の役割	佐々木
今村公紀	リエンジニアリングの未来	塩澤
伊本直史	心のオアシスとしての21世紀のテーマパーク	宮本
内尾篤嗣	日本のプロスポーツ界における雇用問題	長沼
内田明男	日本的経営に関する一考察	朴
扇田泉	21世紀のまちづくり——社会政策の観点から——	玉井
太田哲夫	ネパールの自立と近代化	田畑
大田祐二	インターネットビジネス	福原
大坪秀行	環黄海経済圏の可能性について	佐々木
大西剛司	テーマパークで町おこし!?	辻悟一
大野明久	日本における近代製鉄業の形成	大島
岡田晃斉	日本の養豚業に関する考察	松島
小川智	渋滞対策としての公共交通整備およびロードプライシング導入の検討	辻悟一
隠岐嘉貞	パソコン利用の男女差が情報化社会形成に与える影響について	堀山
奥田昭彦	大阪のイベント事業と波及効果	長沼
小野晶	日本の戦後補償に関する一考察	朴
小野彰子	超低金利時代	宮本
片渕光子	阪神・淡路大震災における雇用対策	玉井
片山亮	財政投融资の現状分析とその問題点	木村
加藤慎介	コンビニの経営・運営戦略	福原
上武辰也	郵政事業の民営化	海老塚
萱村俊介	中国の環境問題	佐々木
辛島亮子	効率賃金理論と非自発的失業について	服部
河尻真幸	介護保険とその問題点	木村
川西亜希	情報産業と社会構造の改革	堀山
河端章佳	年俸制という新しい賃金制度	福原
北尾周稔	日本版ビッグバンはいかに進めるべきか	長沼
北山伸喜	ゴミ問題を考える	坂上
貫田宏	輸入野菜の動向と国内産地の対応	松島
桐野耕一	中小企業金融論	惣宇利
熊井雅和	電子金融のインパクト——情報技術がもたらす時代とは——	辻賢二
小山真吾	商品買い取り政策は百貨店の救世主となりうるか	瀬岡
酒井啓太	途上国経済発展と国際金融	塩澤
阪谷暢之	在日韓国人の就労と教育——日系ブラジル人の事例から——	朴
佐賀井秀朗	ベトナム——ドイモイ政策とその課題——	大野
作本啓一	日本型雇用システムから年俸制へ	福原
佐々木努	ラグビーの発達過程とプロ化	白銀
佐竹弘士	日本の「参加するスポーツ」の実態に関する考察	佐藤
佐藤肇	中国の国有企業改革	佐々木
下坂勝弘	政府の役割の変化と財政赤字の諸問題	長沼
鋤本達哉	大企業体制下の中小企業認識についての考察——製造業を中心に——	海老塚
鈴木章裕	発展途上国の人口と未来	宮本
鈴木景詩	「開発」と「援助」——ODAへの提言——	惣宇利

住本昌康	廃棄物のリサイクル	辻悟一
関山弘三	暗号技術論	堀山
曾我尚丘	特殊会社解禁の意義と課題	宮本
園部宏明	新薬開発から見た今後の医薬品企業の在り方	瀬岡
祖父江誠治	中国経済の発展と食糧問題	海老塚
高宏明	新興市場ロシアの現状と今後	田畑
高木浩伸	国有林野事業政策について	佐藤
高木香枝	現代女性の労働と介護	玉井
高山周平	韓国自動車産業——技術提携による発展と限界——	白銀
武石淳	日中の歴史教育比較	佐々木
田沢篤彦	国内航空運賃における最近の動向と今後の展望	伊勢田
田中剛志	日本的雇用慣行の変革——能力主義の再提唱と雇用形態の変容——	玉井
田中玲子	極東経済とインフラストラクチャー	田畑
谷昌起	電子マネー	宮本
谷田歩	電子マネーとグレシャムの法則	服部
谷本政樹	ルソーにおける人間関係論	正木
田村麻希	阪神大震災と地場産業の復興	大日
堤泰一	介護保険の問題点と改善策	木村
土岐嘉伸	高齢化社会における年金制度	長沼
徳野将司	ベトナムの経済発展	田畑
豊田俊資	どうする鉄道会社——21世紀の鉄道業の在り方——	宮本
道城妙子	社会保障の公費負担と保険料	木村
中岡深雪	中国人民消費	佐々木
中嶋暁生	日本の企業間関係	宮本
中塚重雄	看護労働市場における独占力に関する研究	大日
中野友紀	現代の流行と企業・マスメディア	田畑
中村かおり	中国の繊維産業について	田畑
中村和子	在日華僑による民族諸組織に関する一考察	朴
長瀧匡弘	情報化時代におけるコンピュータセキュリティ	堀山
西上育郎	中国の電気通信——急成長を遂げる移動体通信——	佐々木
西田奈美	企業の合併	宮本
野村圭佐	望まれる高齢者雇用の充実	玉井
林哲也	財政赤字と財政構造改革	長沼
林正宗	リサイクル社会に向けて——容器包装リサイクル法について——	惣字利
原田和昌	日本における高齢者施策の展開——なぜ福祉施策が進まなかったのか——	玉井
平林由佳理	高齢化社会における日本の医療保険のあり方	玉井
福岡勇人	新幹線を考える——技術と経済の矛盾——	坂上
藤井淳	地域社会で乗り越える高齢化社会	玉井
藤井寿光	情報化の進展と都市政策	宮本
藤本和正	Deregulation 中での日本航空産業の行方	伊勢田
藤山賢史	ODA 分析と国際開発	辻悟一
堀井淳	低迷するガソリン市況——規制緩和を迎えて——	白銀
堀之内卓	環境ビジネスの現状とその将来	朴
前田直樹	法人税率のあり方と引当金	木村
松岡ゆかり	中国における流動人口問題	佐々木

松本 寛	ニュージーランドの経済改革とその成果	松島
丸山 紀隆	消費税の研究——直接税から間接消費税へのシフト——	長沼
丸山 泰弘	「日本版ビッグバン」について	堀山
御前 幸誠	日本の社会構造の中での中流階級存在について	佐藤
水野 奈穂子	電子マネー	福原
光田 裕暁	広域行政について	木村
南 則行	中国地域格差と地域政策について	佐々木
皆本 泰寿	わが国の鉄道貨物輸送を考える	伊勢田
都 千春	少子高齢化社会と女性労働	福原
向 和子	系列の行方	辻悟一
村岡 秀寿	日本の雇用システムの大変革	辻悟一
森 詳平	ベトナム工業化と国営企業改革	海老塚
森田 育樹	中国の流動人口	白銀
山岸 健一	大阪市営地下鉄の料金改定の検討	惣宇利
山崎 真美	ゴミ減量化対策について	惣宇利
山崎 順也	地球温暖化と低公害車の普及	伊勢田
山田 晃平	エネルギーと環境問題	長沼
山本 敦史	繊維製品の流通再編 ——川下繊維産業における製販同盟という視点から——	辻悟一
吉川 健二	今後の地下鉄建設を考える——大阪市営地下鉄7号線の事例から——	伊勢田
吉田 健三	財政危機の起源	塩澤
吉田 純子	ヤオハン中国進出の軌跡	佐々木
吉原 啓一	日米繊維交渉	大島
吉原 宏二	中山間地域の活性化	松島
米田 禎	総合商社による生鮮果物・生鮮野菜の輸入及び開発輸入の研究	松島
渡邊 雅芳	安藤昌益と環境思想	海老塚
和田 絵里彩	産業廃棄物問題	惣宇利

第2部卒業論文

(氏名)	(論文題名)	(指導教員)
扇谷 朋義	ビッグバンと日本経済	宮本
松尾 和久	国際品質システム規格 ISO9000の考察	辻悟一
川合 博昭	中国農業の問題 食糧不足問題について	松島
河内 俊明	コンビニエンス・ストアの展望	塩澤
林 政秀	これからの総合スーパー	坂上
宇都宮 健二	社会主義共同体キブツの経済	塩澤
田上 雅弘	情報化社会と企業人の今後	塩澤
三宅 昌幸	伝統産業と労使関係	正木
北川 忠興	日本社会の家族と共同体の歴史——高群逸枝批判を通して——	塩澤
空野 元信	大蔵省分割の是非	佐藤
田中 靖廣	産業構造の変化と中小企業の発展——戦後～現代、大阪を中心として——	大島
西野 宏司	フロン——経済発展を支えた人工化学合成物質の悲劇	瀬岡
細川 賢一	年金給付水準の調整に関する二人の意見の比較	瀬岡

水 永 貴 丸	インドネシアの経済発展	大 島
山 内 章 裕	「少子社会の中での子ども政策を考える」	木 村
山 本 賢 治	長期経済成長モデルは遺産動機なしでは成立しない ——高齢化社会シミュレーション——	瀬 岡
和 田 久 美 子	パートタイム労働者の現状と課題	塩 澤
蒨 木 輝 美	『実物的景気循環論の概要』の翻訳、及び実物的景気循環の非数学的説明	瀬 岡
榎 本 喜 久 雄	コメ問題研究	佐 藤
大 原 敏 哉	「地方分権の推進と自治体財政権の確立」	木 村
川 崎 恵 子	健診王国 日本を見る	大 島
川 本 邦 雄	日米プレジャーボート産業の現状と展望	瀬 岡
草 嶋 信 江	市町村保健婦からみた乳幼児を持つ現代の母親について ——八尾市のケーススタディ——	佐 藤
佐 野 一 廣	「我が国における地方自治の歩みと地方分権の今日的な課題」 (阪神・淡路大震災から地方分権を考える)	木 村
白 木 和 子	ごみ問題とリサイクル法 (容器包装とリサイクル法に関連して)	佐 藤
高 井 逸 史	岸和田だんじり祭り	佐 藤
高 橋 弘 光	日本の損害保険業の産業組織分析	塩 澤
但 馬 直 子	「エイズ予防事業の経済効果について」	木 村
中 村 公 子	高齢化社会における税と社会保障のあり方と課題	木 村
中 本 景 久	神戸市の都市経営の特色と21世紀の自治体の在り方	大 島
西 口 知 佐 子	「公的年金の女性問題・日独比較」	瀬 岡
平 生 健 治	経済・社会構造の変革に即した年金制度改革	瀬 岡
西 岡 和 子	女性の労働と育児	大 島
藤 谷 浩 史	地域福祉社会形成への動向と展望 (高齢化に対する民間企業の取り組み)	木 村
松 本 義 恵	大都市における最底辺労働市場「釜ヶ崎」と日雇労働者	佐 藤
南 畑 早 苗	『製造物責任法』——企業の製造物責任対策を中心に——	塩 澤
村 山 良 平	初期日本共産党とコミンテルン	大 島
山 川 智 之	競争原理導入による医療制度改革の必要性について	塩 澤
吉 中 季 子	企業社会における女性労働——働く女性のストレスの背景——	佐 藤
木 村 大	テーマパークの経済	塩 澤